

地域「ミニユーティ」の取組み

◀予防に対する考え方があつまっている



中国高齢化社会で重要な視されている考え方の中、介護や治療ではなく、未病と予防を実践すればいいという考え方があります。これは中国古来より続く「養生文化」という観点からです。養生とは簡潔に言うと、「生を養う根本の道」です。人は如何にして、健康的で楽しく活きある人生を過ごすことができるのか、「健康であれば介護や治療を受ける必要ないからね」と、現地の方々はよく口にします。

しかし近年、急速に進む高齢化社会が問題になりました。その中で特に政府が力を入れている高齢者施策が、社区内での介護（予防）サービスの充実です。社区とは、1980年代後半より中国で開始された地域ミニユーティーです。そこへ、

るなど、様々な背景を受け、ようやく「介護予防」や「介護」の本格的な導入と普及が実施されはじめました。その中で特に政府が力を入れている高齢者施策が、社区内での介護（予防）サービスの充実です。社区とは、1980年代後半より中国で開始された地域ミニユーティーです。そこへ、

さるに現在、高齢化に伴う諸問題を解決するうえで、質の高い介護分野の専門性が求められるようになってきました。例えば、単なる運動や体操をするのではなく、リハビリ要素を取り入れた根拠ある身体機能訓練の導入や、認知症予防の為に行う音楽療法や脳機能訓練などの導入も積極的に

中国の

高齢者 マーケット

～介護・不動産事業の行方～



著者プロフィール

ゲストハウス総経理。中国事業に携わって7年、介護職員養成学校の立ち上げや日本式介護研修の実施、また、日系介護企業を集めての上海シニア産業フェアの主催等、上海シニア事業全てを総指揮。

人の関わりを重視した地域密着型の多様な介護（予

ゲストハウス総経理
稻田 義人